



水系 1 液カチオン架橋型アクリル樹脂シーラー

水系パワーシーラーⅡ

MIZUKEI POWER SEALER Ⅱ

水系パワーシーラーⅡは水系屋根用塗料の下塗りとして、住宅屋根用化粧スレート、波形スレート、プレスセメントがわらに対して優れた付着性を発揮します。

特 長

- 水性 1 液のカチオンアクリルエマルジョンなので溶剤臭がありません。
- カチオンタイプで旧塗膜との付着性に優れるので、塗り替えにも対応できます。
- 架橋型エマルジョンを採用し、窯業系基材の強化がさらにアップしました。
- マイクロアクリルエマルジョンを採用し、窯業系材料への浸透性がさらにアップしました。
- 既調合なので希釈の必要がありません。
- ナノルーフシリーズ、ルーフピアニ、水系ナノシリコン、水系シリコン、水系カスタムシリコンⅡの下塗りに最適です。

用 途

住宅屋根用化粧スレート、波形スレート、プレスセメントがわら

※いぶし瓦、釉薬瓦、乾式洋瓦（モニエル瓦）への塗装は避けてください。

※ノンアスベスト波形スレートへの塗装は、エポックマイルドシーラーをご使用ください。

塗装仕様

※上塗りの施工方法・注意事項は、それぞれのカタログをご参照ください。

●ナノルーフシリーズの標準塗装仕様

工 程	使用塗料	希釈率	塗装方法	塗付量 (kg/㎡/回)	塗回数 (回)	塗面積 (㎡/缶)	塗装間隔(23℃)		
							工程内	工程間	最終養生
素地調整	劣化塗膜、脆弱部分、塵あい、苔、油脂類は高圧洗浄機で除去後、十分に乾燥した清浄な面とする。(含水率は8%以下、pH10以下)								
下塗り	水系パワーシーラーⅡ 16kg	無希釈	ハケ・ローラー エアレス	0.15～0.20	1	80～107	—	2h以上	—
中塗り	ナノルーフ20中塗り 15kg	5～10% (希釈水)	ハケ・ローラー エアレス	0.16～0.22	1	68～94	—	2h以上	—
上塗り	ナノルーフ20 12kg	5～10% (希釈水)	ハケ・ローラー エアレス	0.15～0.18	1	67～80	—	—	12h以上

※塗付量に希釈水は含まれておりません。塗付量は条件により増減します。

※劣化したプレスセメントがわらの下地調整には「水系ルーフアーEX」をご使用ください。

※旧塗膜が活膜の場合は、シーラーは必要ありません。

上塗り	ナノルーフ15 1 5 kg	5 ~ 10% (希釈水)	ハケ・ローラー エアレス	0.15~0.18	2	42~50	2h 以上	—	12h 以上
-----	-------------------	------------------	-----------------	-----------	---	-------	-------	---	--------

※塗付量に希釈水は含まれておりません。塗付量は条件により増減します。

※劣化したプレスセメントがわらの下地調整には「水系ルーフアーEX」をご使用ください。

※旧塗膜が活膜の場合は、シーラーは必要ありません。

上塗り	ナノルーフ10 1 5 kg	5 ~ 10% (希釈水)	ハケ・ローラー エアレス	0.15~0.18	2	42~50	2h 以上	—	12h 以上
-----	-------------------	------------------	-----------------	-----------	---	-------	-------	---	--------

※塗付量に希釈水は含まれておりません。塗付量は条件により増減します。

※劣化したプレスセメントがわらの下地調整には「水系ルーフアーEX」をご使用ください。

※旧塗膜が活膜の場合は、シーラーは必要ありません。

●水系ナノシリコン、水系シリコン、水系カスタムシリコンⅡの標準塗装仕様

工 程	使用塗料	希釈率	塗装方法	塗付量 (kg/㎡/回)	塗回数 (回)	塗面積 (㎡/缶)	塗装間隔（23℃）		
							工程内	工程間	最終養生
素地調整	劣化塗膜、脆弱部分、塵あい、苔、油脂類は高圧洗浄機で除去後、充分に乾燥した清浄な面とする。（含水率は8%以下、pH10以下）								
下塗り	水系パワーシーラーⅡ 16kg	無希釈	ハケ・ローラー エアレス	0.15～0.20	1	80～107	－	2h以上	－
上塗り	水系ナノシリコン 15kg	5～10% (希釈水)	ハケ・ローラー エアレス	0.15～0.18	2	42～50	2h以上	－	12h以上
上塗り	水系シリコン 15kg	5～10% (希釈水)	ハケ・ローラー エアレス	0.15～0.18	2	42～50	2h以上	－	12h以上
上塗り	水系カスタムシリコンⅡ 15kg	5～10% (希釈水)	ハケ・ローラー エアレス	0.15～0.18	2	42～50	2h以上	－	12h以上

※塗付量に希釈水は含まれていません。塗付量は条件により増減します。

●ルーフピアニの標準塗装仕様

工 程	使用塗料	希釈率	塗装方法	塗付量 (kg/㎡/回)	塗回数 (回)	塗面積 (㎡/缶)	可使時間 (23℃)	塗装間隔 (23℃)		
								工程内	工程間	最終養生
素地調整	劣化塗膜、脆弱部分、塵あい、苔、油脂類は高圧洗浄機で除去後、充分に乾燥した清浄な面とする。(含水率は8%以下、pH10以下)									
下塗り	水系パワーシーラーⅡ 16kg	無希釈	ハケ・ローラー エアレス	0.15～0.20	1	80～107	－	－	2h以上	－
上塗り	ルーフピアニ A液15kg B液0.3kg	5～15% (希釈水)	ハケ・ローラー エアレス	0.15～0.18	2	43～51	8h以内	4h以上 7日以内	－	16h以上

※塗付量に希釈水は含まれていません。塗付量は条件により増減します。

※上塗りの可使時間は24時間以内(23℃)です。

荷 姿

水系パワーシーラーⅡ・・・16kg

注意事項

- 【仕様全般】
1. 降雨・降雪・強風が予想される時や高湿度(80%以上)・低気温(5℃以下)の場合は施工を避けてください。
高湿度・低気温で塗装した場合、未乾燥状態で夜露などにあたると艶引けを起こすおそれがあります。
 2. 被塗面の表面温度が5℃以下の場合は塗装を避けてください。
 3. 山間部、あるいは夜露の早く降りる地域では、早めに塗装を終えて充分な乾燥時間を確保してください。
 4. 塗装間隔は、被塗物の立地条件や気象条件等に大きく左右されますので、各工程の乾燥を充分確認の上、次工程に進んでください。
 5. 塗装直後、降雨や結露等で白化した場合、目直しを行って再度塗装してください。
 6. 塗装面のゴミやホコリ等は取り除いてください。
 7. 塗料は内容物が均一になるように攪拌してください。薄めすぎは隠ぺい力不足・仕上がり不良等が起こりますのでご注意ください。
 8. ハケ塗り仕上げとローラー塗り仕上げが混在する場合、塗付量・表面肌が異なるために若干の色相差がでますので、
ハケ塗り部分は希釈を少なくして塗装してください。
 9. ローラー塗りの場合、ローラー目は同一方向に揃えるように仕上げてください。ローラー目により色相が異なって見えることがあります。
 10. エアレス塗装の場合、塗料の飛散による汚染の可能性がありますので、必ず養生してください。
 11. 補修部分が目立つことがありますので、同一塗料ロット、同一塗装方法で補修してください。また適正希釈にご注意ください。
 12. 汚れ・傷等により補修塗りが必要な場合がありますので、使用塗料の控えは取っておき、同一ロット・同一塗装方法で補修してください。
 13. シーリング面への塗装は、シーリング材の種類・使用条件により塗膜の汚染・剥離・収縮割れ等の不具合を起こすことがあるため、
基本的には行わないでください。やむを得ず行う場合は、塗り重ね適合性を確認してから必ずノンブリードタイプをご使用ください。
 14. 排水溝には捨てないでください。
 15. 化学物質過敏症の人は、塗料に含有している化学物質(VOC等)に過敏に反応される可能性がありますので、充分ご注意ください。
 16. 塗装による臭気、近隣に迷惑をかけることがありますので、充分に配慮をお願いします。
 17. 製品の安全に関する詳細な内容については、製品安全データシート(SDS)をご参照ください。

- 【塗料に関する注意】
1. 使用前には充分攪拌してください。
小分けする場合は、充分攪拌して均一の状態にしてから行ってください。
 2. 色付き・色違いや硬化不良等の原因となります。
 3. 保管は直射日光を避け、冬季には凍結させないよう3℃以上の室内で行ってください。
 4. 材料の保管、取り扱いには消防法・労働安全衛生法に基づき充分な管理をお願いします。
 5. 水系塗料に使用するハケ・ローラーは、水系専用のものをご使用ください。
 6. 下塗りと上塗りは別々のハケ・ローラーをご使用ください。
 7. 塗装後の器具およびハケ・ローラーは直ちに水洗いしてください。
なお、落ちにくい場合はラッカーシンナーで洗浄してください。



水谷ペイント株式会社

大阪市淀川区西三国4丁目3-90 TEL 06-6391-3151
東京・北関東・中部・大阪・広島・福岡・仙台・札幌

カタログ掲載の内容は予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

OND2608